

令和3年度 精神医療懇話会

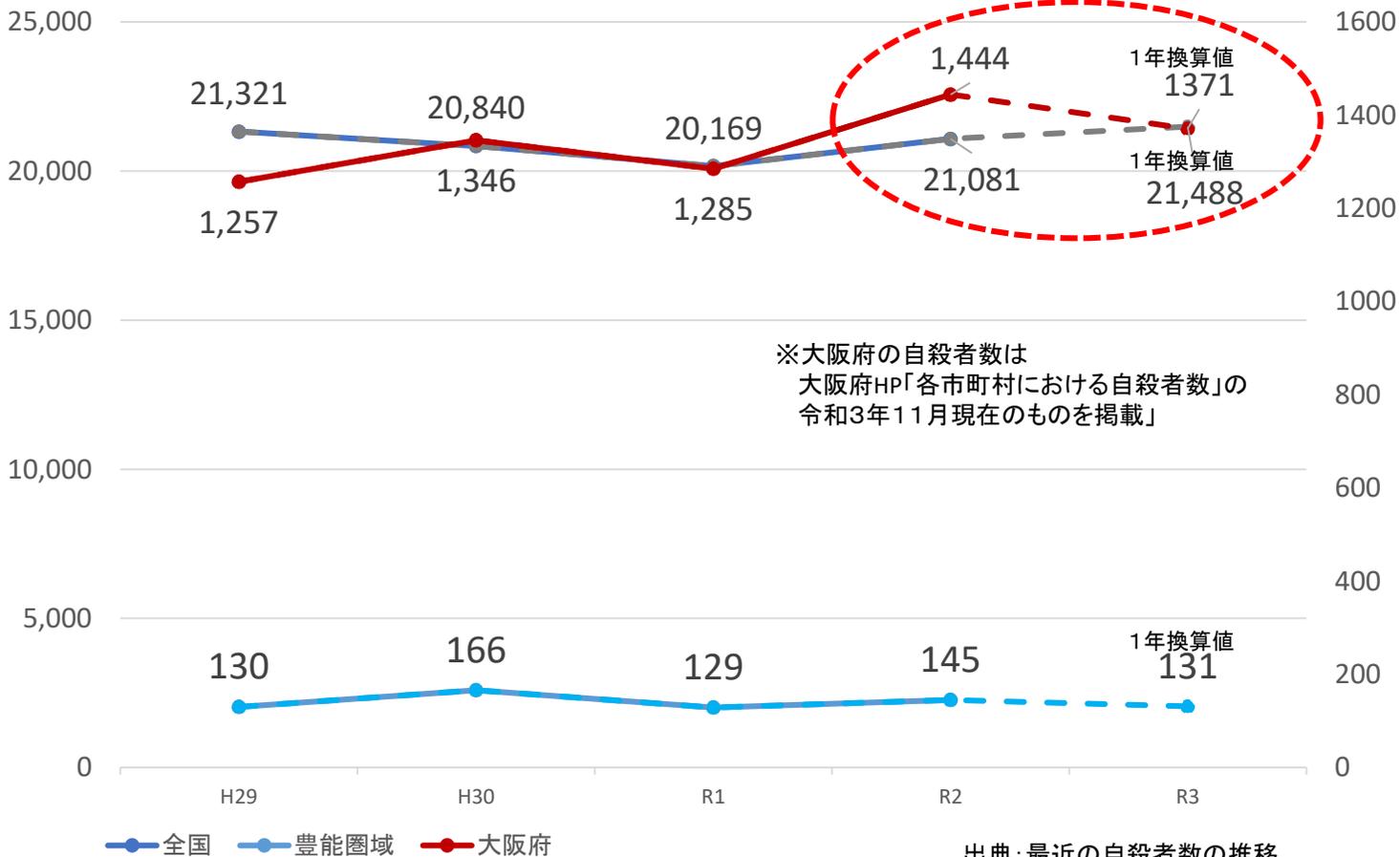
# 豊能圏域における 自殺者数と保健所の相談状況

～新型コロナウイルス感染症拡大による府民のこころの状況の変化～

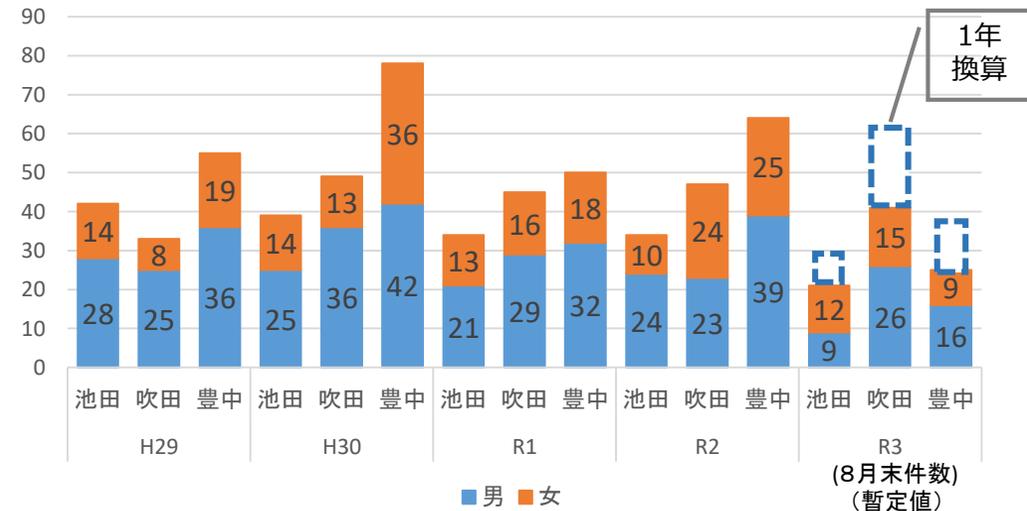
# 自殺者数（全国、大阪府、豊能圏域）

コロナ前（令和元年）に比べて、令和2年はどこも増加傾向にあった。

## 自殺者数（全国、大阪府、豊能）



## 豊能圏域における内訳、男女比

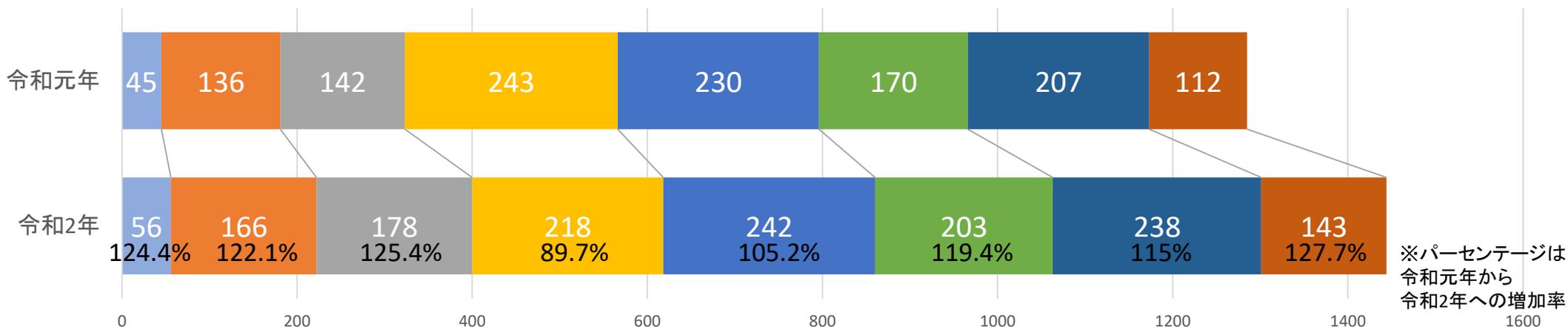


出典：最近の自殺者数の推移  
(警察庁及び大阪府警察本部統計)

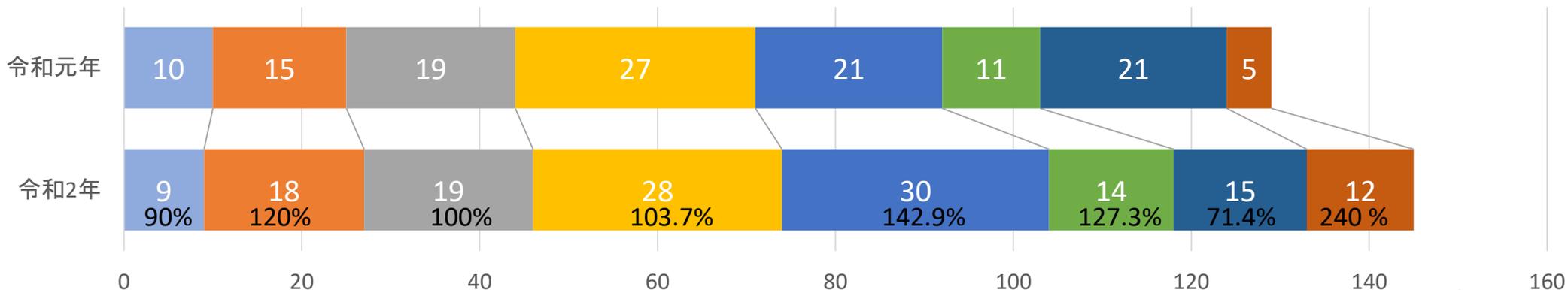
# 自殺者数の年齢内訳

- ・大阪府、豊能圏域ともに、令和2年は令和元年より自殺者数が多い。
- ・豊能圏域での増加率は、20～29歳、50～59歳、80歳以上が高かった。

## 大阪府



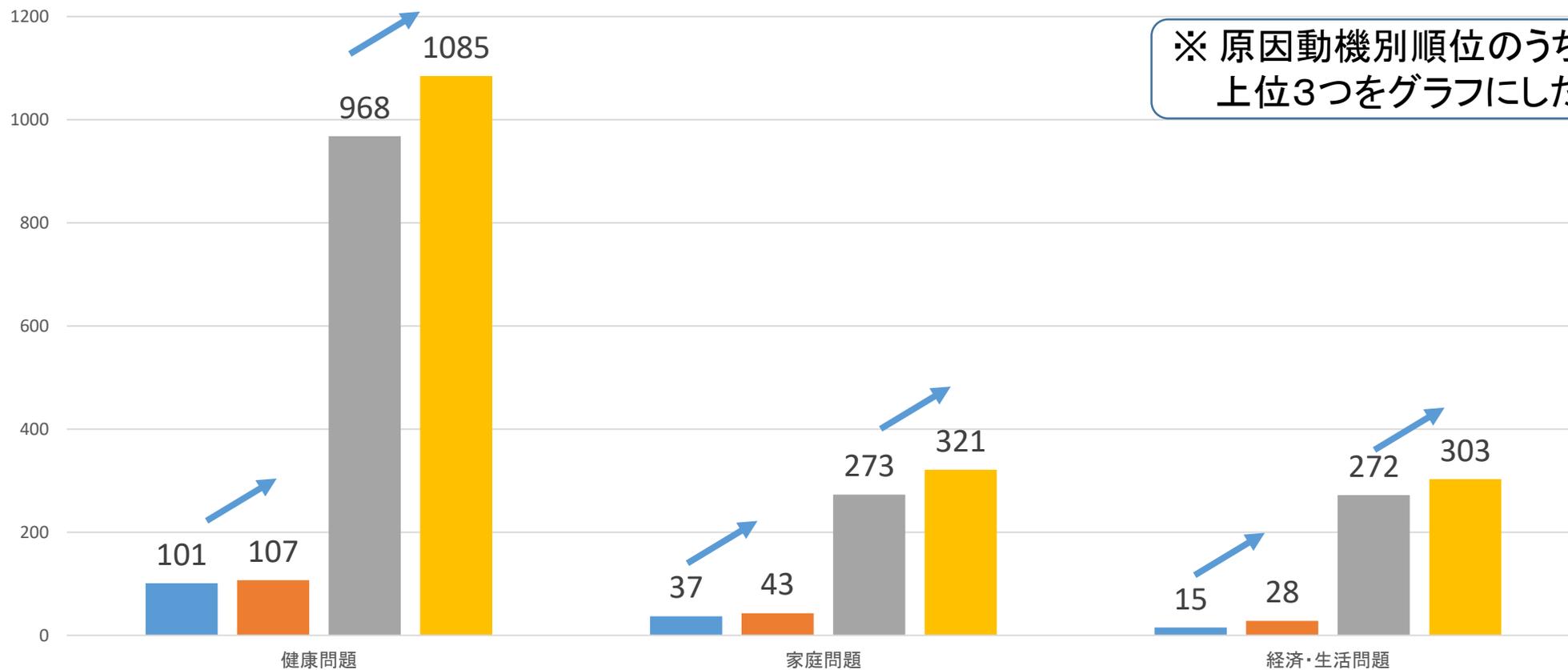
## 豊能圏域



# 自殺の原因動機別順位（大阪府、豊能圏域）

- ・大阪府、豊能圏域ともに、健康問題が原因となる割合が一番高い。
- ・令和2年は令和元年に比べて増加傾向にあった。

自殺 原因動機別順位  
(豊能圏域、大阪府)



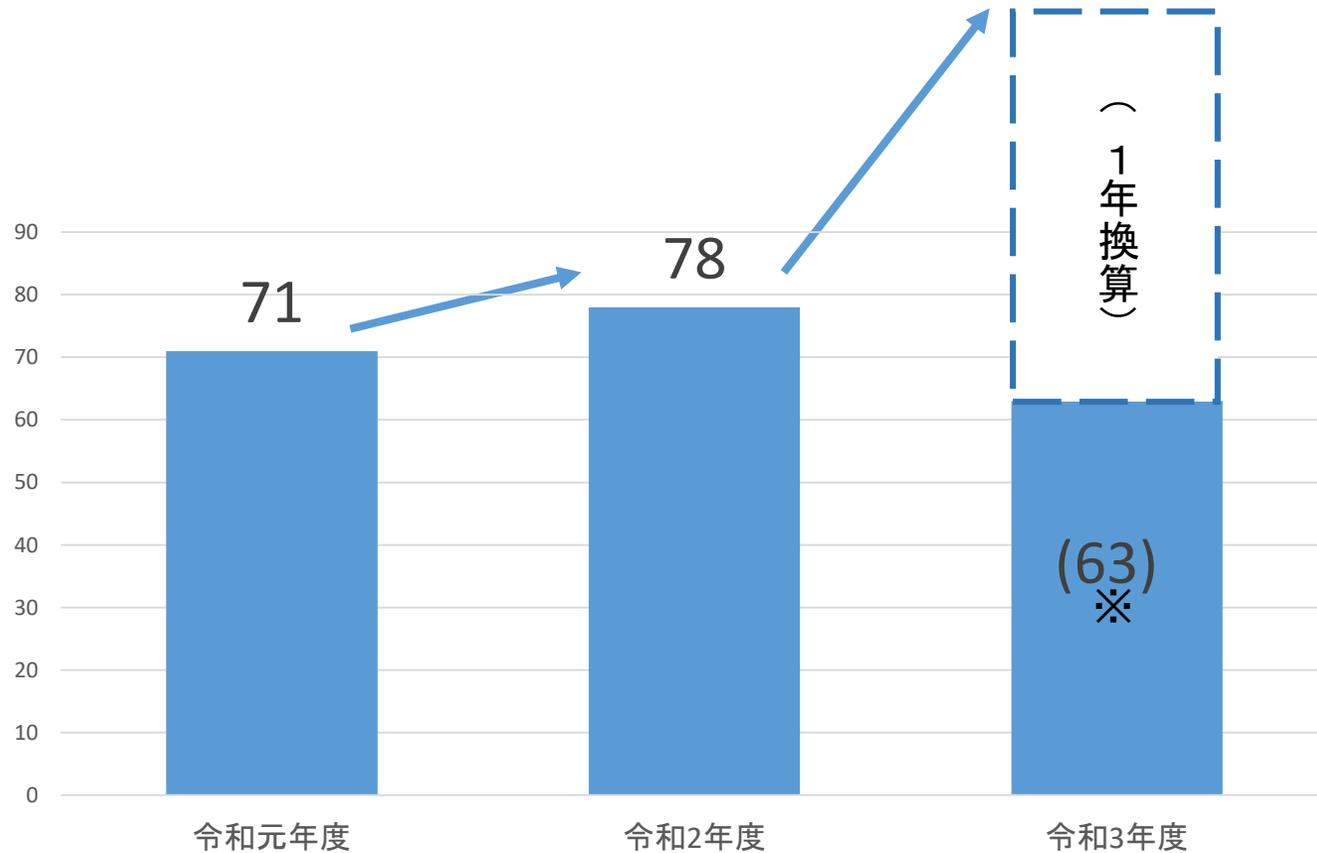
※ 原因動機別順位のうち  
上位3つをグラフにしたものです

# 自殺未遂者相談支援事業

- ・保健所毎では増減があったが、豊能圏域全体では増加傾向にあり、自殺未遂者への対応件数が増加している。

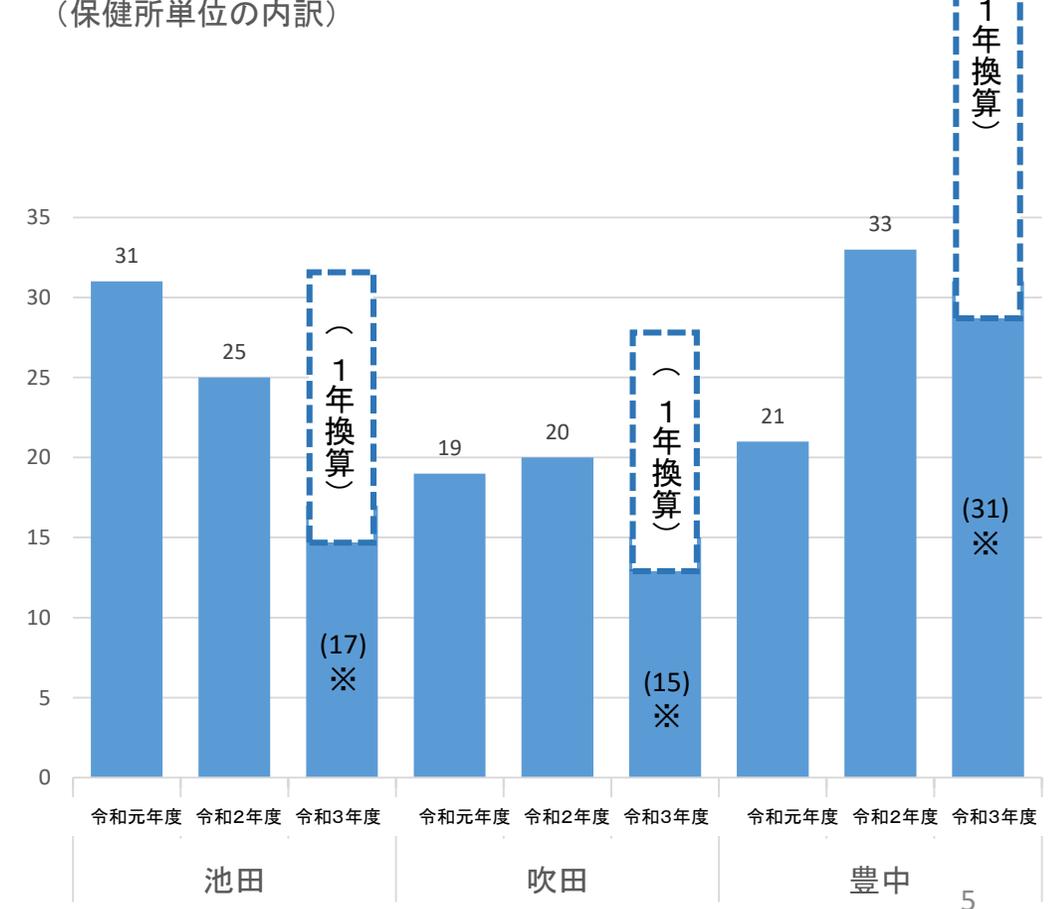
\* 自殺未遂者相談支援事業: 自殺未遂者の再度の自殺防止を目的に自治体と府警が連携実施(同意者のみ)。

自殺未遂者相談支援事業 (各保健所しらべ)



※4~9月の件数(暫定)

自殺未遂者相談支援事業 (各保健所しらべ)  
(保健所単位の内訳)

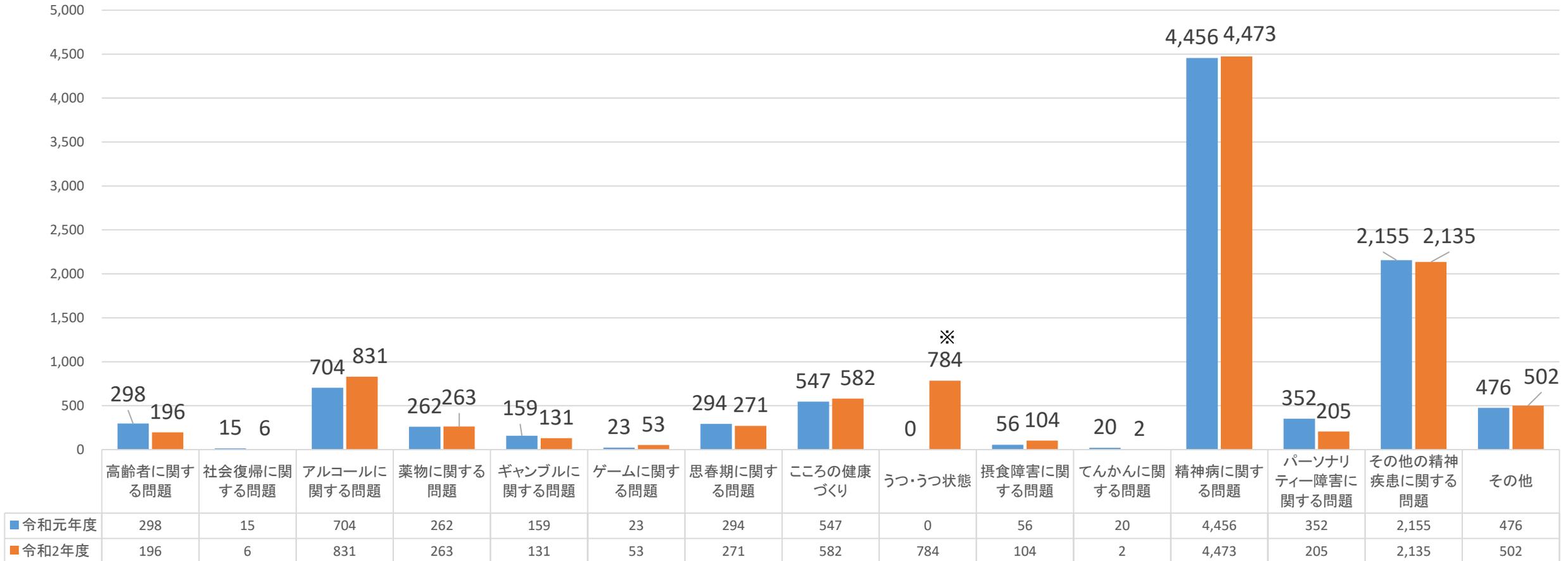


# 精神保健福祉相談

- 「精神病に関する問題」が一番多く、その次に「その他の精神疾患に関する問題」が多かった。令和元年度と令和2年度で内訳の比率に大きな差はなかった。

精神保健福祉相談（面接・訪問・電話含む）

各保健所調べ

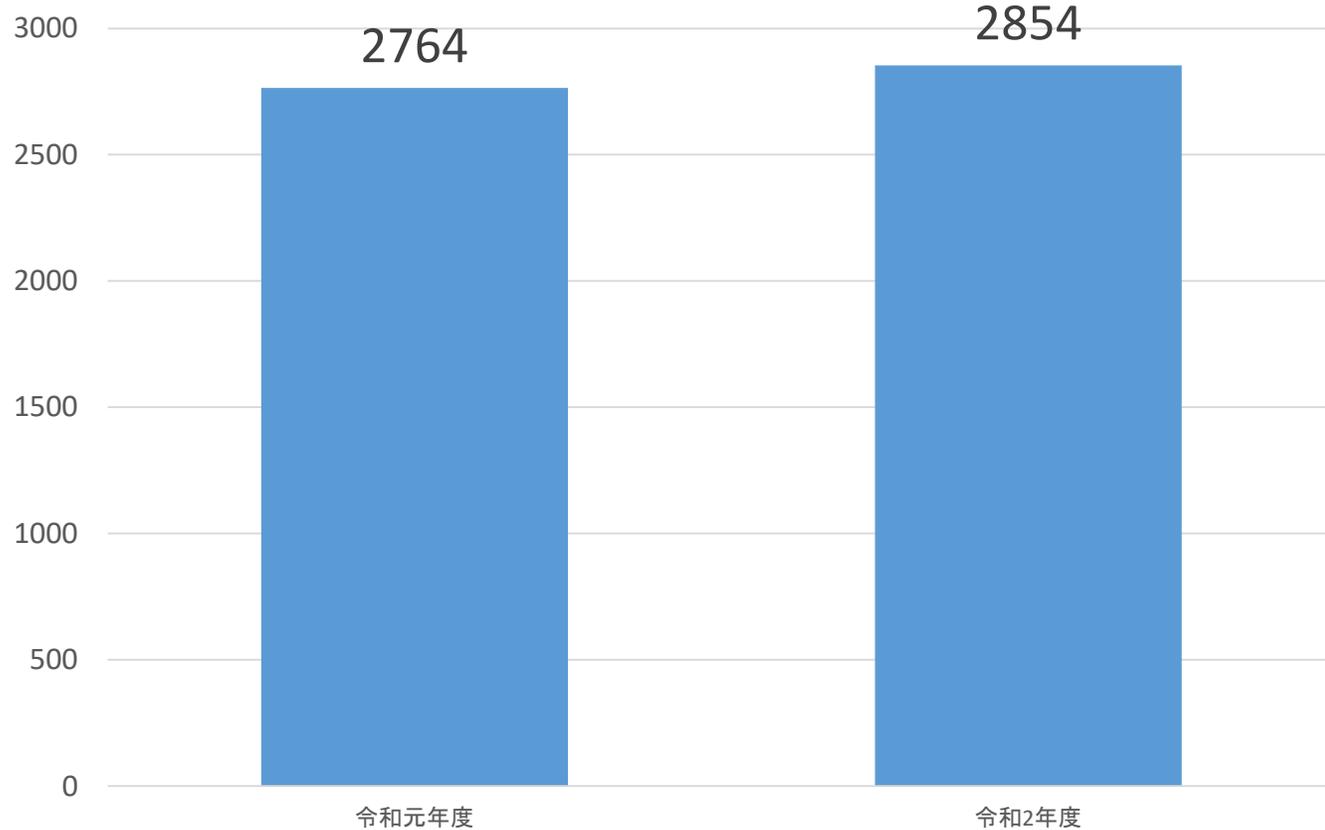


■ 令和元年度 ■ 令和2年度

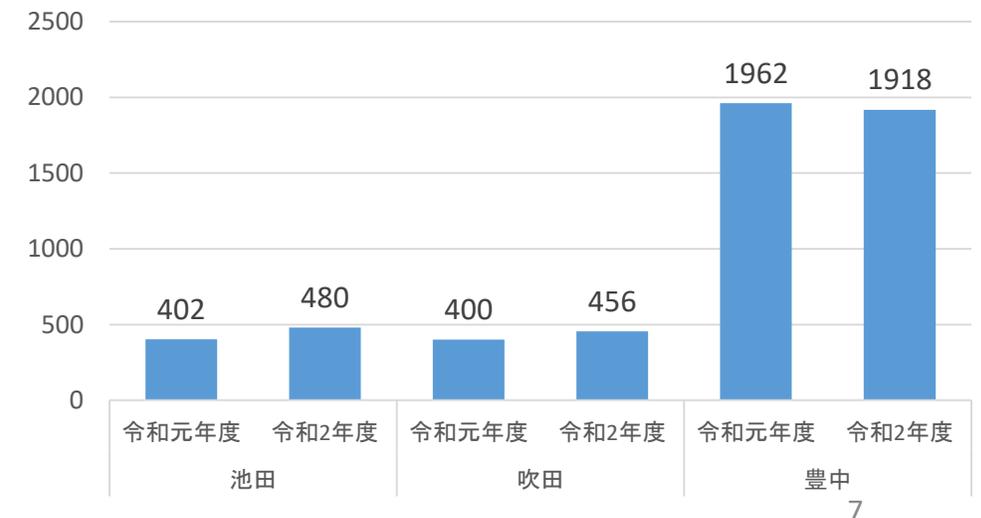
※「うつ・うつ状態」の項目は、令和2年度より新設

# 保健所における精神保健分野の一般電話相談

## 相談件数



## 相談件数(保健所単位の内訳)



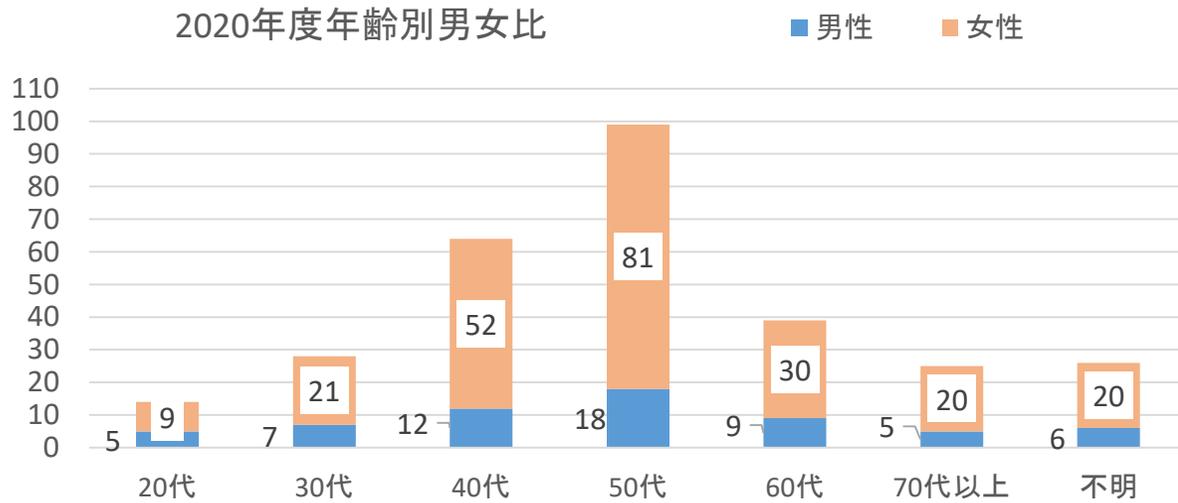
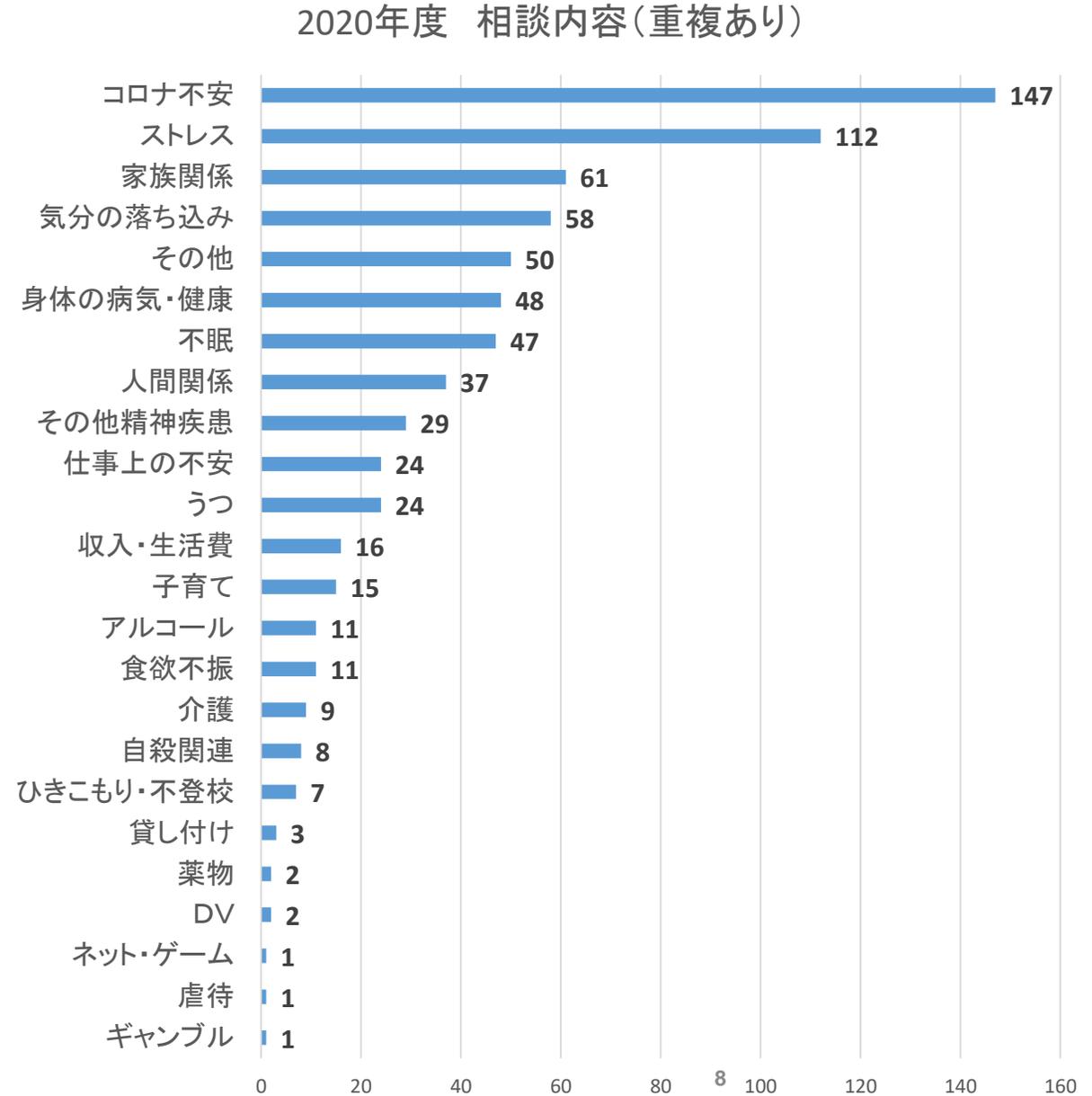
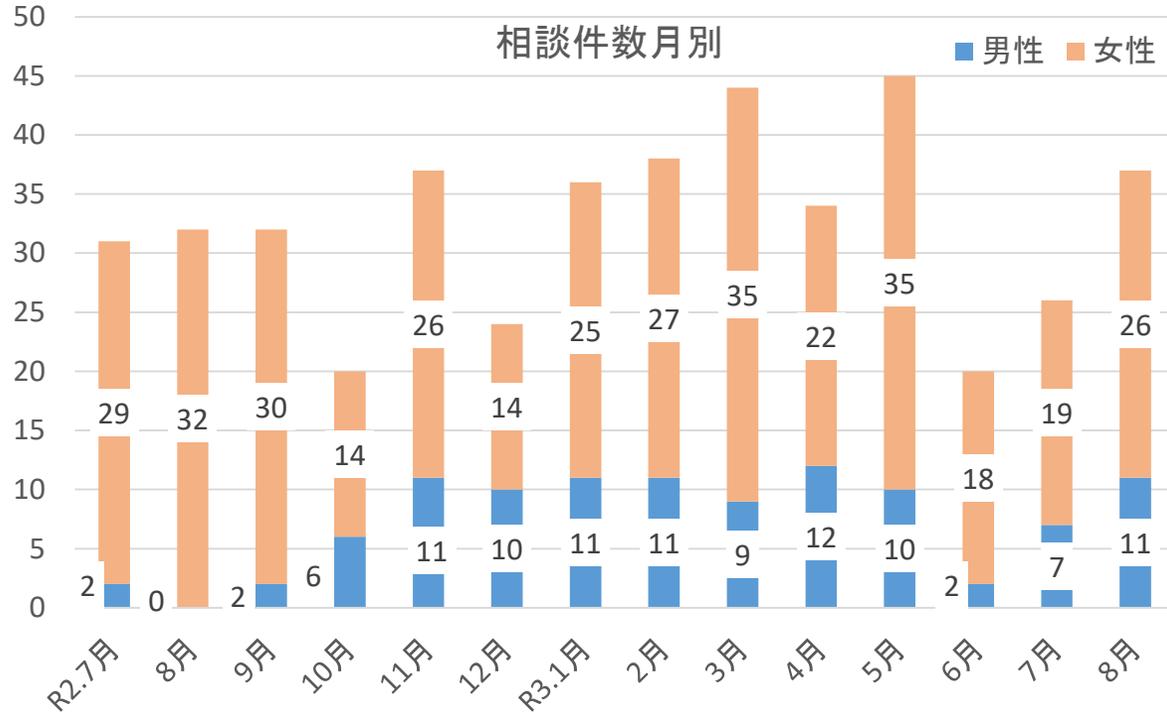
各保健所調べ

# コロナこころのケアダイヤルとよなか 相談内容

豊中市保健所調べ

R2.7.1～R3.3.31 相談件数 295件

R3.4.1～R3.9.30 相談件数 200件



# 行政の窓口に寄せられる相談事例や対応事例

- 自殺者数が増えている。
- 自殺未遂者については、低年齢化しており、計画性があったり、具体性があるなど、深刻化している。
- アルコール関連の相談が増えた。
- 外出制限や緊急事態制限などから、酒の宅飲みが増えた。

など